

## 令和5年度 保育セミナー

### 「なくそう！保育中の事故」（福井県）について

独立行政法人日本スポーツ振興センター（以下「JSC」という。）は、作成した事故防止に資する資料の活用方法を幅広く周知し、資料の活用促進を図ることで、学校等の管理下における事故防止の支援や、円滑な学校教育の実施に積極的に貢献するため、担当地域（富山県・石川県・福井県・岐阜県・静岡県・愛知県・三重県）の教育委員会・学校（園）・関係機関等と連携し、教職員等を対象とした研修会に講師として職員を派遣しております。

今回は、福井県社会福祉協議会から講師派遣依頼をいただき、令和6年1月25日（木）にオンラインで開催の令和5年度保育セミナーにおいて、県内教育・保育事業関係者等、約200名を対象に講義を行いました。

#### 【セミナーの趣旨・目的】

本セミナーは、教育・保育施設で発生している事故事例を踏まえ、保育関係者が事故発生時の初期対応や事故防止対策等に関する知識を身に付け、資質の向上を図ることを目的として開催されました。

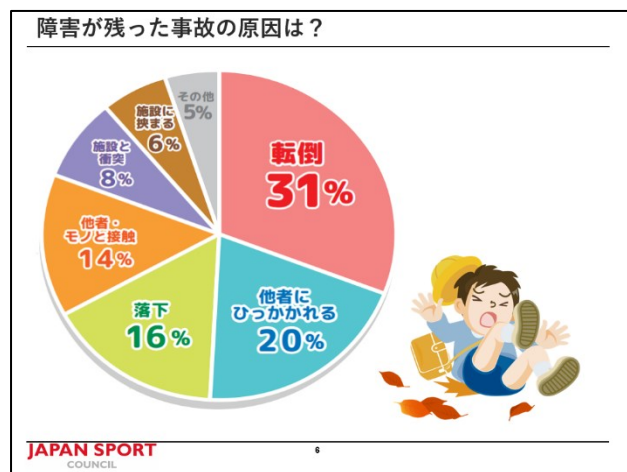
#### 【セミナーの内容】

##### 1. なくそう！保育中の事故

災害共済給付の実施によって得られた事故情報を分析し、乳幼児（0～6歳）の事故の傾向や、事故を未然に防止するための方策等について、具体例を交えてご説明しました。

特に、死亡や障害につながるような重大事故（誤嚥や熱中症等）については、事故防止のポイントを事例ごとに重点的にお伝えしました。

加えて、乳幼児の年齢別の注意点や、保育の場面ごとに発生しやすい事故をピックアップし、事例ごとにご説明しました。



年齢別にはどんなことに注意すべき？

**おおむね 1～2 歳**

歩けるようになり、行動範囲が広がるとともに、遊びの幅も広がります。一方で、言葉によるコミュニケーションは、まだ練習中の段階です。そのため、他の園児と関わる中で言葉よりも先に手が出てしまうことがあり、「ひっかき」や「噛みつき」が多い傾向にあります。

**事例**

室内遊びの際、絵本を片付けようとしたところ、取り合いになり頬をひっかかれた。

JAPAN SPORT COUNCIL 17

[資料：なくそう！保育中の事故 抜粋]

## 2. 「災害共済給付 Web」の活用方法

乳幼児の事故防止に活用できる啓発資料として、「災害共済給付 Web」内の「事故防止」に掲載している『固定遊具の事故防止マニュアル』の内容及び活用方法について、ご紹介しました。

保育所等におけるこどもの安全の確保については、「児童福祉施設の設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令」において、令和5年4月1日より安全計画を各施設において策定することが義務付けられました。安全計画には、保育所等の設備の安全点検の実施に関することも含まれておりますので、ぜひ、こちらのマニュアルをご活用ください。



[資料：「災害共済給付 Web」の活用方法 抜粋]

また、平成17年度～令和4年度に給付した、総数9,160件の死亡・障害事例を「災害共済給付 Web」の「学校等事故事例検索データベース」で検索することができますので、ぜひご活用ください。

### 【当日の様子】

ZOOMを使用してWeb配信を行いました。



[講義中の様子]

### 【セミナーを終えて】

受講者の感想を一部紹介します。

- ・子どもたちと一緒に考え合うことのできるワークシートがあることを知り、良かったです。とても参考になりました。
- ・今日の研修はとてもわかりやすく、資料のことも教えて頂いたので、これからどんどん活用していきたいと思います。ありがとうございました。
- ・研修ありがとうございました。今まで以上に事故防止に意識を向けて保育していきたいと思います。
- ・今回の研修で、ホームページからいろいろな情報やパンフレット DVD などが活用できることがわかりました。事故防止のために園内研修を行っていますが、今後、資料を活用させていただき、職員で防止策を考えていきたいと思います。

### 【最後に】

名古屋支所管内の教育委員会や関係団体において、「災害事例やその調査研究成果及び事故後の再発防止策等の内容を聞きたい」等のご要望がございましたら、お気軽に名古屋支所へご連絡ください。

今回と同様オンライン形式での講義も可能となっておりますので、是非ご検討をお願いいたします。

\*\*\*\*\*

#### <参考資料>

- ・ [災害共済給付 Web](#)
- ・ [固定遊具の事故防止マニュアル～学校（園）における安全教育・安全管理のポイント～](#)
- ・ [学校等事故事例検索データベース](#)